

一般社団法人 可視化情報学会 第 32 期事業計画

(2020 年[令和 2 年]6 月 1 日～2021 年[令和 3 年]5 月 31 日)

本学会は昭和 56 年(1981 年)に「流れの可視化学会」としてスタートし、平成 2 年(1990 年)に「可視化情報学会」への法人化を行い、平成 23 年(2011 年)に、一般社団法人「可視化情報学会」に移行した。32 期は新型コロナウイルスの出現によって、全く考えもしなかった社会変化が余儀なくされている。テレワーク、オンライン授業が日常になり、ICT を活用した「場所にとらわれない柔軟な働き方」が可能であることが分かった。これは本学会においてもビジョンを検討する良い機会ともなった。第 48 回可視化情報シンポジウムでは新型コロナウイルス対応として Web 開催となる。主催してきた講習会もデジタルとリアルの混在を検討すべきであろうし、会員サービスも検討する。アフターコロナも考えて、可視化情報学会が主導してきた複数の国際学会についても、本学会のプレゼンスを示し続けつつ、従来とは形式の異なるオンライン化も取り入れた国際会議の主催の継続を検討する。可視化情報に関してはデジタル化が加速すると思われるが、これらの時代の大きな変化に伴う技術変化・社会の要請に応じていく可視化情報学会となるようビジョンを定める。

I 会誌等出版物の発行

1. 会誌の発行：
第 40 巻 158 号～第 41 巻 161 号, 第 40 巻増刊号 I (第 48 回可視化情報シンポジウム講演論文集)
第 41 巻増刊号 II (第 4 回ビジュアルリゼーションワークショップ)
2. 論文集のオンライン発行：随時
3. 英文論文集の発行：英文論文集 “Journal of Visualization” Vol.23, No.3～随時発行
4. 映像作品の投稿募集・WEB 掲載
5. その他の刊行物：講習会テキスト他
6. 可視化情報学会ホームページの充実・更新
7. ニュースレターの配信

II 総会, シンポジウム, 講演会の開催

1. 総会, シンポジウム, 講演会等の開催および準備
 - (1) 令和 2 年通常総会(2020 年 8 月 6 日 (東京大学本郷キャンパス))の開催
 - (2) 第 48 回可視化情報シンポジウム(2020 年 9 月 24 日～26 日, 鹿児島・WEB 開催)
 - (3) 第 4 回ビジュアルリゼーションワークショップ(未定)
2. 国際シンポジウム等の開催・協力
 - (1) The 7th China Visualization and Visual Analytics Conference (ChinaVis 2020)
(2020 年 7 月 18 日～21 日, Xian, China)
 - (2) The 8th International Conference on Digital Home (ICDH 2020)
(2020 年 9 月 19 日～20 日, Dalian, China)
 - (3) 31th International Symposium on Transport Phenomena (ISTP31)
(2020 年 10 月 13 日～16 日, Honolulu, Hawaii, U.S.A.)
3. 講習会の開催
 - (1) 第 39 回講習会「可視化フロンティア PIV 講習会 2020」(未定)
 - (2) 第 40 回講習会「可視化フロンティア PIV 講習会 2020」(未定)
 - (3) 第 41 回講習会「可視化フロンティア流れの可視化講習会 2020」(未定)
4. 可視化情報学会設立 30 周年記念事業の計画
5. 代議員の改選 (2021 年 4 月)

III 賞の授与等

1. 学会賞および可視化情報シンポジウムにおける賞の授与
 - (1) 2019 年(第 31 期)可視化情報学会 学会賞(論文賞, 技術賞カテゴリ I, 技術賞カテゴリ II, 奨励賞, 貢献賞)
 - (2) 第 48 回可視化情報シンポジウムにおけるベストプレゼンテーション賞
 - (3) 第 48 回可視化情報シンポジウムにおけるアートコンテスト (大賞, 金賞, 銀賞)
 - (4) 第 4 回ビジュアルリゼーションワークショップにおける優秀ポスター賞
2. 名誉会員の選出
3. シニア会員の選出

IV 委員会・研究会等の活動

1. 三委員会および委員会の活動

(1)三委員会：

総務委員会，編集委員会，企画委員会

(2)各委員会等：

総務委員会関連：

可視化情報センター

編集委員会関連：

学会誌編集委員会，和文論文集編集委員会，可視化ハンドブック編集委員会，映像ライブラリー編集委員会

企画委員会関連：

国際会議担当，講習会委員会，PIV 技術者資格認定委員会，研究会担当

2. 研究会の活動

(1)風洞研究会(主査：阿部 裕幸)

(2)ビジュアルデータサイエンス研究会(主査：小山田 耕二)

(3) PSP/TSP 研究会(主査：浅井 圭介)

(4) UVP 研究会(主査：木倉 宏成)

(5)こころの可視化研究会 (主査：加藤 千恵子)

(6)みえる化研究会(主査：土井 章男)

3. その他

日本学術会議：「若手アカデミー若手科学者ネットワーク」への参加 (代表：竹島 由里子)

日本工学会：理事会への参加

事務研への参加 (事務局)

V 共催・後援・協賛 (以下、理事会等承認後、共催・後援・協賛予定)

1. 共 催

2. 後 援

(1) 2020 年度 CG-ARTS 検定 (前期：2020 年 7 月 12 日 後期：2020 年 11 月 29 日，
画像情報教育振興協会)

3. 協 賛

(1) SSII2020(第 26 回画像センシングシンポジウム) (2020 年 6 月 10～12 日，画像センシング技術研究会)

(2) 《中止》第 25 回計算工学講演会 (2020 年 6 月 10～12 日，日本計算工学会)

(3) 《中止》第 52 回流体力学講演会／第 38 回航空宇宙数値シミュレーション技術シンポジウム
(2020 年 7 月 1～3 日，日本航空宇宙学会)

(4) 3 次元画像コンファレンス 2020 (2020 年 7 月 9～10 日，3 次元画像コンファレンス 2020 実行委員会)

(5) 《中止》第 7 回「伝熱工学の基礎」講習会 (2020 年 7 月 17 日，日本伝熱学会)

(6) 日本混相流学会 混相流シンポジウム 2020 (2020 年 8 月 21～23 日，日本混相流学会)

(7) 日本実験力学学会 2020 年度年次講演会 (2020 年 8 月 26～28 日，日本実験力学学会)

(8) 《中止》The 15th International Symposium on Advanced Science and Technology in
Experimental Mechanics (15th ISEM' 20-Ljubljana, Slovenia) (2020 年 9 月 16～19 日，
日本実験力学学会)

(9) 《中止》日本流体力学学会 年会 2020 (2020 年 9 月 18～20 日，日本流体力学学会)

(10) 2020 年 JFPS 国際シンポジウム函館 (2020 年 10 月 13～16 日，日本フルード・パワーステム学会)

(11) ISTEP31 (31st International Symposium on Transport Phenomena)
(2020 年 10 月 13～16 日，PCTFE)

(12) NO.20-43 第 31 回内燃機関シンポジウム(2020 年 11 月 16～18 日，日本機械学会 エンジニアリング部門)

(13) COMPSAFE2020 (第 3 回安心・安全・環境に関する計算理工学国際会議)
(2020 年 12 月 8～11 日(金)，COMPSAFE2020 実行委員会)

※2020 年 3 月 8 日～11 日を予定していたが、新型コロナウイルス流行のため延期

以上